

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年5月30 日記入

基本目標	I ▼ 学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	14210
政策名 (章)	第4章 人間性豊かな子どもを育成します	評価担当課	生涯学習部 ▼
基本施策名 (節名)	第2節 青少年の健全育成		青少年課
施策名	青少年活動の促進	課長名	小林 清志

1 施策の概要・目的

地域における青少年団体の活動支援、育成に努め、青少年指導者等の育成、確保を図ると共に各団体相互の連携強化を図ります。また、青少年に多様な体験学習・交流の場を提供し、自主活動や社会参加活動を支援します。

2 施策の現状

地域社会における青少年活動推進のため、青少年の体験や活動の場を提供するための事業や、青少年指導者への研修を実施している。また、青少年関係団体に補助金を交付しその活動の充実と活性化を図っている。(青少年課) 子どもの広場は自治会等が設置主体となり民間の遊休地を利用する制度であり早急に子どもの遊び場を確保するには有効な施策である。(子育て支援課)

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

61,591 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

100 円/人……人口は、61.6 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 86 番目です。

(4) 施策に要している人員

9.72 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	はたちのつどい式典出席率(15年) 出席者4,300人÷7514人	式典の出席者数により成果を表す。	57.2 % 単位	0 50 100	22	目標年度
			100 % 単位		57%	達成度
指標2			単位	0 50 100		目標年度
			単位		%	達成度
指標3			単位	0 50 100		目標年度
			単位		%	達成度

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

青少年指導者等の指導に基づき、社会教育施設を中心に多くの事業を展開、充実すると共に青少年活動、社会活動を促進している。

6 有効性…期待される効果があがっているか

地域での青少年指導者等の役割は、ますます重要となり今後も活動の支援が必要である。青少年団体への支援は、活動を活性化すると共に青少年の健全育成に不可欠であり有効である。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

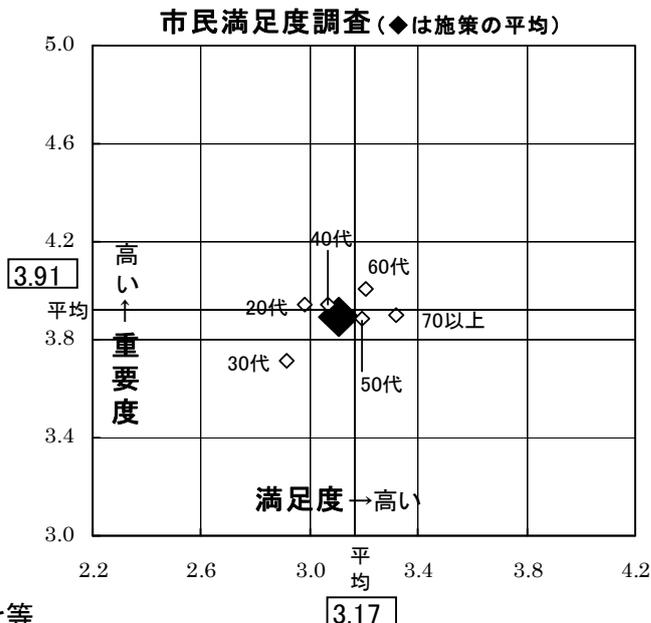
青少年関係団体への、支援は重要で団体活動を促進している。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.107で、調査した51施策の中で36番目です。
- ◆この施策の重要度は、3.891で、調査した51施策の中で25番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.554で、調査した51施策の中で23番目です。

◇年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、30歳代で最も低くなっています。重要度は60歳代で最も高く、30歳代で最も低くなっています。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

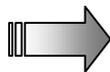


9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

青少年指導員の活動日数は多く、地域の事業等リーダーとして活躍している。青少年団体補助については、更なる補助の充実を望む声がある中、これ以上補助金を圧縮することは困難である。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向	
<input checked="" type="checkbox"/>	拡充する
<input type="checkbox"/>	現状維持する
<input type="checkbox"/>	見直し



説明及び具体的内容

青少年活動を促進するためには、指導者、青少年団体への支援を行い、指導者の養成、育成に努める必要がある。青少年事業を充実、展開することにより青少年のより一層の健全育成が図られる。(青少年課)
 子どもの広場は、安全な遊び場を確保するため、面積用件の緩和や補助制度の充実を図る必要がある。また、勝坂青少年広場は峰山霊園用地を暫定的にスポーツ広場として利用しているもの。平成15年3月に改定された峰山霊園整備計画基本構想の中で平成21年度以降整備される箇所とされており整備着手と同時に廃止となる広場である。(子育て支援課)

11 2次評価

説明
<input type="checkbox"/> A
<input type="checkbox"/> B
<input checked="" type="checkbox"/> C

行政、教育機関、地域、家庭の役割を整理し連携を強化すること。施策目的に対する事業の有効性の視点から、青少年健全育成関係団体への補助など、現行の構成事業を見直すこと。

12 外部意見

説明
 青少年問題が社会現象としてとりだされている昨今、児童福祉部門との連携を取りながら、効果的な事業・施策の実施等を図るべきである。

